

# 医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院内科では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

## 【研究課題名】C型肝炎 DAA 治療 SVR 後の肝病態変化の検討

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～2019年11月11日

【研究の目的】c型肝炎に対する DAA 治療（Direct Antiviral Agent（経口抗ウイルス剤）投与）はきわめて高い抗ウイルス効果がありほとんど SVR（HCV 駆除）を達成するが、DAA 治療後（HCV 駆除後）の肝硬変特有な肝病態が変化したか否かを検討する。

## 【研究の内容】

1. 研究の対象となる方 2014年9月より、C型肝炎に対して DAA 治療を行った症例

場所：福井県済生会病院病棟および外来

2. 研究に用いる試料・情報

血液

3. 研究の方法

通常の診療における患者背景を検討する観察研究である。検査項目は、通常の診察記事、血液検査結果、上部消化管内視鏡検査レポート、画像レポートから。研究実施に係る試料等を取り扱う際は、被験者の秘密保護に十分配慮する。また、研究の結果を公表する際は、被験者と特定できる情報を含まないようにする。収集されたデータは、パスワードにて保護された、ネットワーク接続が行われていない医局内の研究責任者のパソコンで管理する。研究責任者以外がこれを閲覧することは出来ない。また、被験者の個人情報を院外へ持ち出すことはない。保存期間終了後は、パスワードで保護されたパソコン内の情報を消去する。

## 【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 内科 副院長 野ツ俣和夫

## 【本研究に関する問い合わせ窓口】

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 内科 野ツ俣和夫

電話：0776-23-1111（代表）